http://www.japansocietyofdesign.com/

会報

大会報告

第62回大会は、2020年7月18日(土)と19日(日)の2日間、 九州大学において開催が予定されていたが、新型コロナウィルスの 感染拡大により、中止となった。

総会報告

第 62 回総会は、第 62 回大会の開催が中止された為、以下の要領で、書面決議が行われた。 2020 年 8 月 1 日に開催された役員会において、総会議案が承認された。

総会議案書が、8月11日付けで会員に郵送され、9月30日 必着の議決権行使票をもって決議が行われた。

議決権行使票の送付締め切時の 正会員数は、311 名 (2020 年 4月1日時点での会員数 312 名 に対し、その後の新入会員 6 名、 退会者 7 名)、返送された議決 権行使票 73 通、よって総会は 定足数を満たして成立した。

書面決議

以下、総会議案と議決報告である。

議案 1. 2019 年度 事業報告、収支決算および会計監査報告 〔2019 年度 事業報告〕

- 1. 第 61 回大会 2019 年 8 月 8 日 (木)、9 日 (金) 於 滋賀県立 大学
- 2. 研究例会

第 238 回 2019 年 5 月 11 日 (土) 於 嵯峨美術大学

第 239 回 2019 年 11 月 23 日 (土) 於 大阪大学

第 240 回 2020 年 2 月 8 日 (土) 於 近畿大学

- 3. 刊行物 (『デザイン理論』74・75 号、「会報 | 85 号)
- 4. 意匠学会賞 各賞の授与
- 5. 役員会の開催(4回)
- 6. 分科会 (デザイン史分科会、2019 年 12 月 21 日 (土) 於 慶応義 塾大学)
- 7. 会員の募集
- 8. 広報活動の推進
- 9. 他学会等との交流 (藝術学関連学会連合、デザイン関連学会連携シンポジウム等)
- 10. 役員選出選挙および 10 人委員会の実施
- 〔2019年度収支決算報告〕表1参照
- 〔2019年度 会計監査報告〕
- 以下、監査報告書として、書面決議資料 別添資料1を掲載する。

別添資料1

監查報告書

私たち監査役は、2020年7月2月日及び7月3(日に、2019年度収支決算の監査をいたしました。 その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監査役は、2019年度学会事務局と意思疎通を図り、コロナ渦にあって情報の収集及び監査 の環境の整備に努めるとともに、昨年度の会計書類で生じている誤謬に関しての状況報告を受け、 諸会計書類(2017年度収支決算書、2018年度収支決算書、2019年度補正子算書、2020年度 予算案)を確認し、会計帳簿及びこれに関する資料の調査を行い、2019年度収支決算書について 検討いたしました。

2. 監査の結果

- (1) 過去書類における誤謬の部分
 - ① 2017年度収支決算書にある次年度繰越金が2018年度収支決算書で2,570,085円少なく記述されている事を確認しました。
 - ②2018年度補正予算書に記載されるべき次年度繰越金が264,000円少なく記述されている事を確認しました。
 - ③出納に生じている現金過不足47,087円が存在する事を確認しました。
- (2) 事務局より誤謬の発生原因が表計算ソフト上での集計ミス及び最終書類に転記する際に記載 ミスが生じてしまったと言う説明をうけ各書類により照合を実施、その妥当性を認めました。 本学会の財産の管理及び出納に関する重要な点においては適正に処理されていることは認めま した。誤謬に関してはその修正を2019年度収支決算書に於いて実施すると言う提案も認めます。

2020年7月 3(日

意匠学会監查役 面矢/填介 電 意匠学会監查役 佐藤 敬二

議案1については、承認73通 不承認0通で承認された。

議案 2. 2020 年度 事業経過報告および予算(当初および補正) 〔2020 年度 事業経過報告〕

- 1. 第 62 回大会 2020 年 7 月 18 日 (土)、19 日 (日) 於 九州大学 (中止)
- ※8月総会実施(書面議決)
- 2. 研究例会
- 第241回 2020年5月9日(土) 於 武庫川女子大学(中止)
- 第 242 回 2020 年 9 月 26 日(土) オンラインにて実施予定
- 第 243 回 2020 年 11 月 14 日 (土) オンラインにて実施予定
- 第 244 回 2021 年 2 月 ※日程、実施方法は未定
- 3. 刊行物(『デザイン理論』76・77 号、「会報」86 号 (web 版))

- 4. 意匠学会賞 各賞の授与 (第 242 回オンライン研究例会にて授 賞式実施予定)
- 5. 役員会の開催(8回)
- 6. 分科会 (デザイン史分科会等)
- 7. 会員の募集
- 8. 広報活動の推進
- 9. 他学会等との交流(藝術学関連学会連合(延期)、デザイン関連学会連携シンポジウム(未定)、等)
- 10. 名簿の発行

〔2020年度 当初予算および補正予算案〕表2参照

議案2については、承認73通 不承認0通で承認された。

議案 3.2021 年度 事業計画および予算案

〔2021年度事業計画案〕

- 1. 第63回大会の開催(総会を含む) 1回
- 2. 研究例会(見学会を含む) 3回
- 3. 分科会(デザイン史分科会等) 2回
- 4. 刊行物(『デザイン理論』78・79号、「会報 | 87号 (web 版))
- 5. 会員の募集
- 6. 広報活動の推進
- 7. 意匠学会賞 各賞の授与
- 8. 国際交流委員会の活動
- 9. 役員会の開催(4回)
- 10. 他学会等との交流 (藝術学関連学会連合、デザイン関連学会連携シンポジウム等)

〔2021年度予算案〕表3参照

議案3については、承認73通 不承認0通で承認された。

議案 4. 『デザイン理論』投稿規定の改正 ※下線部が改正該当部分

『デザイン理論』投稿規程 昭和 37 年 11 月 11 日改正、 昭和 60 年 11 月 8 日改正、 平成 2 年 11 月 10 日改正、 平成 6 年 7 月 9 日改正、 平成 14 年 11 月 9 日改正、 平成 18 年 11 月 18 日改正、 平成 24 年 11 月 24 日改正、 平成 27 年 7 月 25 日改正、 令和 2 年 10 月 1 日改正(予定)

- 1. 内容:デザインに関する未発表の論文、研究報告等。
- 2. 投稿資格:本会会員
- 3. 採択:採否及び掲載号については編集委員会が決定する。ただし、原則として同一会員の論文を 1 年以内に二度掲載することはしない。

結果は、(A) 無条件採用、(B) 条件付採用、(C) 不採用、とする。 学術論文以外については、編集委員会において掲載の可否を判断し、 掲載の場合でも必要に応じて修正等を依頼することがある。

- 5. 執筆要領:別に定める。
- 6. 提出期限:基本的には随時。ただし学術論文は、査読のため、8 月夏号掲載希望は、1 月 15 日、2 月冬号掲載希望は、6 月 30 日を 締め切りとする。

学術論文以外は、これは投稿予告の期限で、実際の投稿期限は、それぞれ3月31日、8月31日とする。

7. 提出先: 意匠学会編集委員会

付記(著作権について)

- ・本学会誌に掲載された論文の著作権および編集出版権は本学会に帰属するものとする。たとえば論文集または電子データの形で出版 (複製・頒布および公衆送信)する権利、またデジタル・アーカイヴ化等の権利である。
- ・ただし著者本人が利用する場合には制約を受けない。
- ・本学会は、執筆者の所属機関においてなされる本誌に掲載された 論文の電子的な応用(所属機関のリポジトリでの公開)を妨げない。

議案 4 については、承認 73 通 不承認 0 通で承認された。

以上、全ての議案は、議決権行使票返送者の過半数の承認を得て可決された(総会決定の日付は9月30日)。

報告事項

2020 ~ 2022 年度 運営組織(*は10人委員)

会長 谷本尚子*

副会長 塚田章*

三木順子*

編集委員会 高安啓介(委員長)*

羽藤広輔 (副委員長)

学会賞選考委員会 大森正夫(委員長)*

今井美樹(副委員長)*

国際交流委員会 橋本啓子(委員長)*

近藤存志(副委員長)

藤田治彦*

広報委員会 青木美保子(委員長)*

吉羽一之(副委員長)

本部事務局 多田羅景太

井戸美里

幹 事 下出茉莉(本部事務局)

佐藤紗良(編集) 矢島由佳(編集) 山路正憲(広報)

会計監査 面矢慎介

佐藤敬二

※選挙の結果、3名が同点で9位だったため、11名が10人委員会として選出された。

〈意匠学会本部事務局〉

京都工芸繊維大学 デザイン・建築学系 多田羅景太研究室内

〒606-8585 京都市左京区松ヶ崎橋上町

TEL: 075-724-7619 FAX: 075-724-7250

E-mail: japansocietyofdesign@gmail.com (事務局)

業務内容:例会・大会発表申込、入会申込

〈意匠学会編集事務局〉

大阪大学 高安啓介研究室内

〒560-8532 大阪府豊中市待兼山町 1-5

TEL: 06-6850-5120

E-mail:design.riron@gmail.com> 業務内容:『デザイン理論』投稿申込

〈業務委託先〉

株式会社 毎日学術フォーラム

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋 1-1-1 パレスサイドビル 9 階

TEL: 03-6267-4550 FAX: 03-6267-4555

担当:增田

E-mail: maf-jsd@mynavi.jp

業務内容:会費納金、所属・連絡先変更

表 1. 2019 年度収支決算(2020 年 9 月 30 日承認)

自 2018 年 4 月 1 日

至 2020 年 3 月 31 日

収入の部			
事 項	予算額 (補正)	決定額	
前年度よりの繰越金	6,025,985	6,025,985	
会員会費	2,512,000	2,352,000	
	(8,000 × 314)	(8,000x294)	
雑収入			
利息	0	7	
記載ミス特別計上		2,570,085	
(繰越し金の記載ミス)			
記載ミス特別計上		264,000	
(2019 年度補正予算書記載ミス)			
合計	8,537,985	11,212,077	

支出の部		
事項	予算額 (補正)	決定額
『デザイン理論』編集費	10,000	0
	1,000,000	864,256
大会補助費	160,000	15,351
例会費	30,000	3,661
	10,000	0
ホームページ作成・維持費	40,000	55,879
学会賞等奨励金	60,000	60,000
藝術学関連学会連合会費	15,000	15,000
デザイン関連学会連携シンポシ	プウム 0	0
事務費	15,000	17,396
旅費	100,000	109,020
予備費	50,000	0
業務委託業務費	630,000	555,416
業務委託立替金	180,000	74,544
国際交流委員会 活動費	50,000	0
編集委員会 活動費	0	0
学会賞選考委員会 活動費	0	0
広報委員会 活動費	0	0
編集委員会 幹事委託料	100,000	100,000
本部事務局 幹事委託料	100,000	100,000
広報委員会 幹事委託料	100,000	0
	[

役員選挙費	200,000	44,520
記載漏特別計上		47,087
次期繰越金	5,687,985	9,149,947
合計	8,537,985	11,212,077

会員状況

2020/3/31 現在 (2019 年度入会者数 9 名 退会者数 20 名)

会員数	
会員種別	数
正会員	312
顧問	1
総計	313

会費納入状況 2020/3/31 現在

					計	完納	総計
未納年度	2019	2018	2017	2016		者数	
未納分入金件数	20	27	11	7	47	265	312

表 2. 2020 年度 予算および補正予算案 (2020 年 9 月 30 日承認)

自 2020 年 4 月 1 日

至 2021 年 3 月 31 日

収入の部			
事項	予算額(当初)	予算額(補正)	
前年度よりの繰越金	5,687,985	9,149,947	
会員会費	2,480,000	2,504,000	
	(8,000x310)	(8,000x313)	
#収入		0	
利息		0	
合計	8,167,985	11,653,947	

※予算額(当初)に関しては誤謬が確認され、264,000円、前年度よりの繰越金が少なく記載されている。 2019年度収支決算書においてその誤謬分は訂正された。

支出の部			
事項	予算額(当初)	予算額(補正)	
『デザイン理論』編集費	20,000	(*1) 20,000	
『デザイン理論』印刷費	1,000,000	1,000,000	
大会補助費	150,000	0	
例会費	30,000	0	
分科会費	0	0	
ホームページ作成・維持費	40,000	40,000	
学会賞等奨励金	50,000	60,000	
藝術学関連学会連合会費	15,000	15,000	
デザイン関連学会連携シンポシ	·ウム 0	0	
事務費	15,000	15,000	
旅費	60,000	60,000	
予備費	50,000	80,000	
業務委託業務費	630,000	630,000	
業務委託立替金	180,000	180,000	
国際交流委員会 活動費	0	50,000	
編集委員会幹事委託料	100,000	100,000	
本部事務局幹事委託料	100,000	100,000	
広報委員会幹事委託料	100,000	(*2) 200,000	
名簿印刷費	200,000	200,000	
次期繰越金	5,627,985	8,903,947	
合計	8,167,985	11,653,947	

- (*1) 10,000×2 (2019年度および2020年度分として)
- (*2) 100,000×2 (2019 年度および 2020 年度分として)

表 3. 2021 年度 予算案 (2020 年 9 月 30 日承認) 自 2021 年 4 月 1 日 至 2022 年 3 月 31 日

収入の部		
事項	予算額	
前年度よりの繰越金	8,903,947	
会員会費	2,504,000	
	(8,000x313)	
雑収入	0	
利息	0	
合計	11,407,947	

支出の部		
事 項	予算額	
『デザイン理論』編集費	10,000	
『デザイン理論』印刷費	1,000,000	
大会補助費	200,000	
例会費	30,000	
分科会費	10,000	
ホームページ作成・維持費	40,000	
学会賞等奨励金	60,000	
藝術学関連学会連合会費	15,000	
デザイン関連学会連携シンポジウム	0	
事務費	15,000	
旅費	60,000	
予備費	50,000	
業務委託業務費	630,000	
業務委託立替金	180,000	
国際交流委員会活動費	50,000	
編集委員会幹事委託料	100,000	
本部事務局幹事委託料	100,000	
広報委員会幹事委託料	100,000	
名簿印刷費		
次期繰越金	8,757,947	
合計	11,407,947	

2020年度 第1回役員会 議事録

メール審議(2020年4月12日~4月15日)

参加者:青木美保子、天貝義教、伊集院敬行、井戸美里、今井美樹、 大森正夫、近藤存志、佐藤博一、神野由紀、高安啓介、多田羅景太、 多田羅多起子、谷本尚子、塚田章、並木誠士、橋本啓子、羽藤広輔、 藤田治彦、益岡了、三木順子、吉羽一之、吉村典子、米屋優

[審議事項]

議題 1. 新役員の承認 新役員の組織が一部修正の上、承認された。

議題 2. 前回議事録の承認 一部修正の上、承認された。

議題 3. 退会希望者の承認 退会希望者:清水尚子(羽衣国際大学) 承認された。

2020年度 第2回役員会 議事録

メール審議(2020年4月17日~4月25日)

参加者:青木美保子、天貝義教、伊集院敬行、井戸美里、今井美樹、川島洋一、佐藤博一、神野由紀、高安啓介、多田羅景太、多田羅多起子、谷本尚子、塚田章、並木誠士、橋本啓子、羽藤広輔、藤田治彦、益岡了、三木順子、吉羽一之、吉村典子

[審議事項]

議題 1. 大会延期の承認

第 62 回大会の7月開催を延期し、発表者の募集も4月末に一旦停止した。

議題 2. 学会賞委員会のメンバー変更について 吉田雅子会員から畑中英二会員への変更について審議された。 入会が承認されてから変更すべきとの意見があった。 次回の役員会で会員カードを回覧し、承認されてからメンバー変更 の手続きをする。

議題 3. 第1回役員会議事録の承認 承認された。

2020年度 第3回役員会 議事録

メール審議(2020年5月15日~5月20日)

参加者:青木美保子、天貝義教、伊集院敬行、井戸美里、今井美樹、 大森正夫、川島洋一、近藤存志、佐藤博一、神野由紀、高安啓介、 多田羅景太、多田羅多起子、谷本尚子、塚田章、並木誠士、羽藤広輔、 藤田治彦、三木順子、吉羽一之

オンライン審議(2020年5月23日13時00分~15時00分) 参加者: 青木美保子、伊集院敬行、井戸美里、伊原久裕、川島洋一、佐々 木一泰、佐藤紗良、佐藤博一、下出茉莉、神野由紀、高安啓介、多 田羅景太、谷本尚子、塚田章、橋本啓子、藤田治彦、益岡了、三木順子、 吉羽一之、吉村典子

〔審議事項〕

議題 1. 大会・総会の延期期間について

今年度の大会の開催は中止することとし、来年度(2021年)開催予定の大会を今年度の開催校が引き続いて担当する旨を 7 月頃に会員に向けて告知する。ただし、今後の状況によって、来年度においてもなお中止等の判断もあり得ることから、11 月頃に改めて確認の告知を予定する。また、来年度の開催日程については9月の開催の可能性も検討する。

議題 2. 総会について

今年度の総会は、郵送による決議にする。また、8 月頃の『デザイン理論』の発送と同封する。

議題 3. 例会の実施形式について

1. 発表形式について

Zoom を用いてリアルタイムに発表を行う。

2. 質疑応答について

Zoom を用いてリアルタイムに質疑応答を行う。

なお、5 月例会の発表予定者の2名(※5月例会は実施せず発表実績を付与)、および2020年度大会の研究発表希望者の4名に対し、9 月以降の例会での発表希望の有無を確認する。また、大会中止に伴う研究発表機会の減少を補うために2020年度は9月にも例会を開催し、9月および11月例会の発表枠を3名ずつ確保する。

議題 4. 2019 年度の学会賞各賞の選考(別紙参照) 一部修正の上、承認された。

議題 5. 第 2 回役員会メール審議議事録の承認(別紙参照) 承認された。

議題 6. 入退会希望者の承認

入会希望者:石原 里美、阿部 亜紀、曽 品耘、畑中 英二

承認された。

退会希望者:島先京一

承認されず。

議題 7. 畑中氏の学会賞選考委員の承認 承認された。

[報告事項]

本部事務局より:

今年度の会費請求は、総会の議案送付と同時に行う。 昨年度までの会計方法に不備があったため、訂正の上、会員に通知 を行う。

藝術学関連学会連合委員より:

本年度の藝術学関連学会連合公開シンポジウムについて、2020 年 6 月 13 日に東京国立近代美術館で開催の予定であった藝術学関連 学会連合公開シンポジウム「芸術とスポーツ」は、2021 年 6 月 12 日(土)に延期された(予定)。

2020 年度 第 4 回役員会 議事録

オンライン審議(2020年7月18日 13時00分~15時30分)参加者:青木美保子、天貝義教、伊集院敬行、井戸美里、伊原久裕、今井美樹、大森正夫、川島洋一、近藤存志、佐々木一泰、佐藤博一、下出茉莉、神野由紀、高安啓介、滝口洋子、多田羅景太、谷本尚子、塚田章、橋本啓子、畑中英二、羽藤広輔、藤田治彦、益岡了、三木順子、山路正憲、吉羽一之、吉村典子

〔審議事項〕

議題 1. 2019 年度決算報告 次回臨時役員会に持ち越し。

議題 2.202 年度予算案 次回臨時役員会に持ち越し。

議題 3. 第 62 回総会について

1. 総会議題の確認

次回役員会に持ち越し。

2. 第 62 回大会開催中止のため、今年度の総会は郵送による決議にする。また、8 月下旬の『デザイン理論』の発送と同封する。なお、

発送時期については事前にメールで会員に告知する。

議題 4. 各学会賞の授与について

9月26日(土)のオンライン例会の際に授与式を行うことが承認された。なお今年度に限り、表彰状は郵送、奨励金(各賞とも2万円)は銀行振り込みとする予定。

議題 5.9 月例会について ※オンラインにて実施予定

日程:9月26日(土)

発表候補者:

鈴木彩希 (神戸大学大学院博士課程後期課程)

「戦後日本における着物の価値形成の試み:『美しいキモノ』を中心 に |

伊集院敬行(島根大学)

「『ラ・ジュテ』の物語構造と「フォト・ロマン」というその独自の 形式との関係について |

佐藤紗良(東京大学東洋文化研究所)

※大会発表希望者、11月でも可

「近代へネラリーフェ修復における植物の使用法及びランドスケープとの相関性 |

下記の開催予定で承認された。

10:00 役員会

13:30 各学会賞授与式

14:00 研究発表(2名発表)

※各発表時間 50 分 休憩 10 分 質疑応答 30 分

※発表予定者は本部事務局で引き続き調整する。

議題 6. 2020 年度 11 月例会について ※オンラインにて実施予定

日程:11月14日(土)

発表候補者:

佐藤悦子(京都工芸繊維大学大学院博士課程後期課程)

「松花堂草庵の意匠 一竈・茶室・庭園の関係を中心に一|

倉田麻里絵(関西学院大学大学院) ※大会発表希望者

「映画『華麗なる賭け』におけるミシェル・ルグランの演出手法|

※発表予定者は本部事務局で引き続き調整する。

※従来通り、例会の研究発表は原則2名とする。

議題 7. 会員名簿の発行について

紙媒体で発行することで承認された。

紙名簿発行にあたり予算 20 万円をあてる。会員への名簿掲載内容

確認用紙を総会資料送付の際に同封し、集計は毎日学術フォーラムが行う。

議題 8. 国際会議(ACDHT)ホームページ更新費(2020 年度分)に ついて

ホームページ管理維持費(レンタルサーバー維持費の2分の1、ドメイン維持費の2分の1)として、未来画素へ2,311円の支払いが承認された。

議題 9. デザイン理論の編集について

- 1.76 号は、現在再校の段階、8月10日頃納品予定。77号について は査読依頼中。
- 2. 『デザイン理論』への投稿の注意点の周知について、大会・例会の際に編集委員会から参加者へ直接報告する時間を設けることに決定する。
- 3. 編集幹事に大阪大学大学院 矢島由佳会員が就任。

議題 10. 入退会希望者の承認 入会希望者:尾方義人、工藤真生 承認された。

議題 11. 前回議事録の承認 承認された。

議題 12. その他

来年度の大会の日程について、候補日は下記の通り 第1候補 2021年9月2日(木)、3日(金) 第2候補 2021年9月3日(金)、4日(土) 第3候補 2021年9月4日(土)、5日(日) 第4候補 2021年9月11日(土)、12日(日)

〔報告事項〕

全国大学院生協議会のアンケート調査のホームページへの掲載については、掲載しない。

事務局移転に伴い、会則附則の変更を行う。

各種委員会報告

会報 86 号の発行時期については、8月2日あたり発行予定。 住所不明者の確認と連絡先の分担を確認した。

第 244 回例会(2021 年 2 月開催予定)については、決定次第総会 資料に記載、決定しない場合は「未定」とする。

2020 年度 第 5 回臨時役員会 議事録

オンライン審議(2020 年 8 月 1 日 13 時 00 分~ 15 時 30 分) 参加者: 青木美保子、天貝義教、伊集院敬行、井戸美里、伊原久裕、 今井美樹、大森正夫、川島洋一、近藤存志、佐々木一泰、佐藤紗良、 佐藤博一、下出茉莉、神野由紀、滝口洋子、多田羅景太、

多田羅多起子、谷本尚子、塚田章、並木誠士、橋本啓子、畑中英二、 藤田治彦、前崎信也、益岡了、三木順子、山路正憲、吉羽一之、吉 村典子

〔審議事項〕

議題 1. 2019 年度決算報告 承認された。

議題 2. 2020 年度補正予算案及び 2021 年度予算案 承認された。

議題 3. 第 62 回総会について

- 1. 総会議題の確認
- 一部修正の上承認された。
- 2. 総会の書面議決の手順承認された。

議題 4. 発表者について※オンラインで実施

9月例会:9月26日(土)14時~

発表予定者:

伊集院敬行(島根大学)

「『ラ・ジュテ』の物語構造と「フォト・ロマン」というその独自の 形式との関係について」

佐藤紗良(東京大学東洋文化研究所)

「近代へネラリーフェ修復における植物の使用法及びランドスケープとの相関性 |

11 月例会: 11 月 14 日 (土) 14 時~

発表予定者:

鈴木彩希 (神戸大学大学院博士課程後期課程)

「戦後日本における着物の価値形成の試み:『美しいキモノ』を中心 に |

倉田麻里絵(関西学院大学大学院)

「映画『華麗なる賭け』におけるミシェル・ルグランの演出手法|

2月例会:日時未定

発表予定者:

佐藤悦子(京都工芸繊維大学大学院博士課程後期課程) 「松花堂草庵の意匠 一竈・茶室・庭園の関係を中心に一」 盧ユニア(日本学術振興会 RPD / 京都工芸繊維大学) 「日英博覧会における美術品としての陶磁出品と京焼」

議題 5. 第 4 回議事録案 承認された。

議題 6. その他

・オンライン例会の実施方法について

Zoom を使用する。会員への案内方法、レジュメの配布方法、および録画保存はしない旨を決定した。

[報告事項]

『デザイン理論』の投稿規定の改正案について、説明がなされた。

2020 年度 第6回役員会 議事録

オンライン審議(2020年9月25日 10時00分~11時00分) 参加者:天貝義教、伊集院敬行、伊原久裕、今井美樹、大森正夫、 川島洋一、神野由紀、近藤存志、佐藤博一、佐藤紗良、下出茉莉、 高安啓介、多田羅景太、多田羅多起子、谷本尚子、塚田章、 並木誠士、橋本啓子、畑中英二、藤田治彦、前崎信也、三木順子、 吉羽一之

[審議事項]

議題 1. オンライン研究例会について

承認された。

※当番校の決定については未定(11 月例会の発表予定者へ、発表場所の提供が必要かメールにて確認すること。)

議題 2.2 月例会について

日時:2021年2月20日(土)

実施方法:オンライン

発表予定者:

佐藤悦子(京都工芸繊維大学大学院博士課程後期課程) 「松花堂草庵の意匠 一竃・茶室・庭園の関係を中心に一」 慮ユニア(日本学術振興会 RPD / 京都工芸繊維大学) 「日英博覧会における美術品としての陶磁出品と京焼」 議題 3. 意匠学会各賞について

- ・意匠学会各賞の選考と授与について
- ・意匠学会各當の募集告知について
- ・意匠学会各當の奨励金について

意匠学会各賞の賞状と賞牌について(※賞牌の授与はなしとする) 承認された。

議題 4. デザイン理論 77 号の編集について コロナ禍における本学会の対応を谷本会長が執筆の上、記載する。

議題 5. 退会希望者の承認

人会希望者:上林壮一郎

退会の確認:島先京一

承認された。

議題 6. 前回議事録の承認 承認された。

議題 7. その他

デザイン学関連学会は来年に延期。

〔報告事項〕

・議決権行使票の回収状況について

総会成立のために必要な正会員総数の 5 分の 1 以上の議決権行使 票を回収済み。

・デザイン関連学会シンポジウムについて

来年に延期(日時未定)。

場所:名古屋

・ウィリアム・モリス研究会について

2020年12月19日(土)オンラインで実施予定。

2020年度 第7回役員会 議事録

オンライン審議(2020年11月14日(土) 11時00分~12時30分) 参加者:青木美保子、伊集院敬行、井戸美里、伊原久裕、大森正夫、 川島洋一、神野由紀、近藤存志、佐々木一泰、佐藤博一、下出茉莉、 多田羅景太、多田羅多起子、谷本尚子、塚田章、橋本啓子、 藤田治彦、益岡了、三木順子、吉羽一之、吉村典子

〔審議事項〕

議題 1.5 月例会について

発表予定者:

橋詰知輝 (京都工芸繊維大学大学院)

「戦中期の対外文化宣伝における「JPS PICTURE BOOKS」の役割
- 『Girls Of Japan』を中心に一|

阿部亜紀(福田美術館・京都女子大学大学院)

「昭和初期の新品種を描いた静物画 一白瀧幾之助が描いた花を通 して一」

日時:5月8日、15日、22日のいずれか

実施方法:対面の予定で京都女子大学の会場をおさえるが、状況によってはオンラインで実施。

担当者:青木委員、前崎委員

議題 2. 第 63 回大会開催について

開催校:九州大学

日時:2021年9月11日(土)~12日(日)

実施方法:オンライン

- ・詳細については、別紙が提示され、確認の上、承認された。
- ・次回役員会(2020年2月20日)までに募集要項のたたき台を作成し、2月末にHP掲載予定。なお、募集要項作成にあたり、大会のタイムテーブルの確定が必要となるため、伊原委員に再検討していただく。募集の締切は、5月の連休明けを予定し、5月例会の際に検討する。
- ・オンライン開催における作品展示については映像データ配信による参加となるが、学会賞審査の際に映像が審査対象となるのか、この旨を会員へ明示する必要があるため募集要項作成までに検討する。

議題 3.2021 年度の国際会議(ACDHT 2021 OSAKA)の開催について

別紙資料が提示され、確認の上、承認された。なお、情報公開については 12 月中に HP に掲載予定。

議題 4. 前回議事録の承認 承認された。

議題 5. 入退会希望者の承認

入会希望者:橋詰知輝、志田万希子

退会の確認:下休場千秋

承認された。

〔報告事項〕

・第62回総会における書面決議について

総会員数 311 名のうち 73 名から議決権行使票の返送があり、すべての議題について承認された(不承認は1名もなかった)。総会の結果については、メールで会員に通知済み。会報への記載については、次の通りとする。

総会の結果は、通常「大会報告」欄に掲載されるが、今年度については「大会が開催されなかった」旨を記載し、総会については「書面議決」で行われた旨を記した上で総会の結果を掲載する。

・例会案内のメール配信について

オンラインでの実施中は、例会実施の1ヶ月前と1週間以内前の2回の配信とする。

- ・第 21 回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会 (SI2020) への協賛について例年通り協賛する。
- ・献本について

献本された著書については、編集事務局の方で一括し、編集委員の 方で書評が必要なものを検討、書評を依頼する。

会報へは、献本された著書の情報のみを掲載する(年間の献本をま とめて掲載)。

2020 年度 第8回役員会 議事録

オンライン審議(2021年2月20日(土) 11時00分~13時00分) 参加者:青木美保子、天貝義教、井戸美里、今井美樹、伊原久裕、 尾方義人、工藤真生、近藤存志、佐々木一泰、佐藤博一、神野由紀、 高安啓介、多田羅景太、多田羅多起子、谷本尚子、塚田章、

並木誠士、橋本啓子、羽藤広輔、藤田治彦、前﨑信也、益岡了、三 木順子、山路正憲、Yang Ning、

吉村典子

〔審議事項〕

議題 1.5 月例会について

発表予定者:

橋詰知輝 (京都工芸繊維大学大学院)

「戦中期の対外文化宣伝における「JPS PICTURE BOOKS」の役割 - 『Girls Of Japan』を中心に一」

阿部亜紀(福田美術館・京都女子大学大学院)

「昭和初期の新品種を描いた静物画 ―白瀧幾之助が描いた花を通して―」

担当者:青木委員、前崎委員

日時:5月8日(土)10:00~ 役員会

実施方法:対面とオンラインのハイブリッド形式で実施する。会場は京都女子大学の新校舎を予定し、発表者は原則会場で発表とする。

機材:担当校で準備。

Zoom:ホストについては今後相談。

議題 2. 第 63 回大会開催について

開催校:九州大学 大会実行委員:

伊原委員、尾方義人氏、Yang Ning 氏、工藤真生氏

日時: 2021 年 9 月 11 日 (土) ~ 12 日 (日)

実施方法:オンライン、Zoom(事務局アカウント)を予定。

タイムテーブル:別紙資料が提示され、確認の上、承認された。

概要集: PDF のみでの配布。

参加費:無料

参加申込:大会 HP の参加フォームから申し込む(意匠学会 HP に 大会 HP のリンクが掲載される)。

予算:25万円程度を予定。

発表者エントリー:発表、パネル発表のエントリーは、例年通り本 部事務局へのメールで申し込みとする。

総会:会期中の開催(総会のみ会員のみのミーティングを設定するなど)か、昨年同様書面で実施するかは今後検討。なお、Zoomで開催の場合、投票形式についても併せて検討すること。

表彰式:今年度の表彰の形態について今後要検討(総会が書面での実施となる場合は、表彰の場を会期中に設けることを検討する)。

- ・大会実施の詳細について、別紙資料が提示され、確認の上、承認された。
- ・参加者は、会員のみに限定せず、会員の紹介があれば非会員の参加を可とする(主に非会員の学生を対象とする)。1人の会員につき、5名まで紹介可能とする(HP上に登録欄を設ける)。
- ・告知・エントリー関係の予定。
- 3月初頭 HPの開設、発表者募集。
- 4月30日 応募締め切り。

7月23日 概要集原稿・映像投稿の締切(未定・今後検討)。

7月末 HPへの大会スケジュールの掲載、参加者の登録欄を 開設。

・作品賞の HP への掲載も今後検討していく。

議題 3. 国際学会 ACDHT のホームページ作成費について 別紙資料が提示され、確認の上、承認された。 議題 4. 前回議事録の承認

承認された。

議題 5. 入退会希望者の承認

入会希望者:徐彗、陳鶯

退会の確認: 福江 良純、岸 文和、柳橋 達郎、鈴木佳子、鈴木幹彦、

鈴木周子、木田拓也

承認された。

議題 6. 意匠学会 HP について

掲載情報の整理の方針(掲載情報の削除時期や情報のアーカイブ化等)について、過去の情報についてはトップページから外し、情報は基本的には削除せず別ページ(各項目)にアーカイブとして残しておく。その際、締切がある情報については、いつ終了したのかが分かる文言を記載する。

〔報告事項〕

・藝術学関連学会連合第 15 回公開シンポジウムの開催について

日時:6月12日(土) 13:00~

タイトル: 「芸術とスポーツ」

・国際会議「ACDHT 2021 OSAKA」発表者の募集について報告があった。

学会 HP(1 月末完成)への発表要旨の公募のお知らせが掲載された。 また、意匠学会のHPへの掲載と意匠学会会員へのお知らせメール の送付も行われた。

- ・年度末の会計について報告があった。
- ・特許庁【意匠】審査資料調査員募集のウェブサイトでの掲示について報告があった。
- ・「Design シンポジウム 2021」の後援について報告があった。

寄贈図書紹介

吉原直彦 編著、西田 麻希子 著

『ビジュアルデザインのための発想のスイッチ』昭和堂、2020 年、 ISBN-10:4812220033、ISBN-13:978-4812220030

上羽陽子 · 山崎明子 編著

『現代手芸考:ものづくりの意味を問い直す』フィルムアート社、2020年、ISBN-10:4845919117、ISBN-13:978-4845919116

前﨑信也『アートがわかると世の中が見えてくる』

IBC パブリッシング、2021年、

ISBN-10: 4794606494、ISBN-13: 978-4794606495

牧田久美『キモノ図案からプリントデザインへ- GHQ の繊維産業 復興政策』思文閣出版、2021 年、

ISBN-10: 4784220054、ISBN-13: 978-4784220052

お詫び

会報 No.86 に誤りがありました。下記のとおり訂正しますとともに、 皆様に深く深くお詫び申し上げます。

2ページ 項目「大会報告」の下行

- (誤) 第61回大会は2020年8月
- (正) 第61回大会は2019年8月

5ページ下から6行目

- (誤) 嵯峨術大学
- (正) 嵯峨美術大学

会報担当連絡先

〒605-8501 京都市東山区今熊野北日吉町 35 京都女子大学家政学部生活造形学科 B415 青木美保子 宛 Tel: 075-531-7169(研究室直通) E-mail: aokimih@kyoto-wu.ac.jp